

## ④ 口腔保健における異方法療の考え方

### ④-1 歯科診療の現状

歯科診療は、患者の口腔健康を維持・向上させることを目的として、歯の予防、診断、治療、維持を行う診療である。

歯科診療は、患者の口腔健康を維持・向上させることを目的として、歯の予防、診断、治療、維持を行う診療である。近年、歯科診療は、患者の口腔健康を維持・向上させることを目的として、歯の予防、診断、治療、維持を行う診療である。

### ④-2 異方法療の考え方

異方法療とは、従来の歯科診療とは異なる方法を用いて、歯の予防、診断、治療、維持を行う診療である。



異方法療は、従来の歯科診療とは異なる方法を用いて、歯の予防、診断、治療、維持を行う診療である。

### ④-3 異方法療のメリット

異方法療のメリットは、従来の歯科診療よりも、患者の口腔健康を維持・向上させることができる点である。

異方法療のデメリットは、従来の歯科診療よりも、費用が高くなる点である。



異方法療は、従来の歯科診療とは異なる方法を用いて、歯の予防、診断、治療、維持を行う診療である。

異方法療のメリットは、従来の歯科診療よりも、患者の口腔健康を維持・向上させることができる点である。



| 年    | 診療所数   | 診療所数   | 診療所数   |
|------|--------|--------|--------|
| 2010 | 10,000 | 10,000 | 10,000 |
| 2011 | 10,500 | 10,500 | 10,500 |
| 2012 | 11,000 | 11,000 | 11,000 |
| 2013 | 11,500 | 11,500 | 11,500 |
| 2014 | 12,000 | 12,000 | 12,000 |
| 2015 | 12,500 | 12,500 | 12,500 |
| 2016 | 13,000 | 13,000 | 13,000 |
| 2017 | 13,500 | 13,500 | 13,500 |
| 2018 | 14,000 | 14,000 | 14,000 |
| 2019 | 14,500 | 14,500 | 14,500 |
| 2020 | 15,000 | 15,000 | 15,000 |